

日時

11月3日(木)10時～15時

場所 小野田サンパーク2階フードパーク前

内容 手形・足形取り、育児相談、栄養指導、身長・体重測定、風船プレゼント、妊婦体験、パネル展示(助産師の仕事紹介)など

主催 山口県看護協会小野田支部助産師職能

問合せ先

山口労災病院3階西病棟

新升三恵子 (☎0836832881)

美祢市行政改革推進委員について

10月1日付で、美祢市行政改革推進委員会の委員が決まりましたのでお知らせします。任期は2年です。今後、行政改革の推進に向けご意見をいただきます。

山中佳子 (市議会議員)

西岡 晃 (市議会議員)

汐崎 渉 (宇部興産(株)伊佐セメント工場副工場長)

秋月孝二 (株)住友金属工業レクトロデバイス業務部長

弘永芳朗 (山口美祢農業協同組合専務理事)

小方和子 (美祢市女性団体連絡協議会副会長)

今村武久 (美祢市商工会会長)

織田秀和 (美祢青年会議所理事長)

田村彦明 (連合山口美祢地域協議会事務局長)

竹本和文 (美祢市社会福祉協議会副会長)

高橋紀之 (公募委員)

伊達 実 (公募委員)

問合せ先 市企画政策課 (☎0837521112)

人権に関する意識調査報告書について

平成20年12月に実施しました人権に関する意識調査の分析がまとまり、報告書を作成しました。

報告書は、本庁地域福祉課、美東・秋芳総合支所及び各出張所に備え付けてありますのでご覧ください。また、市ホームページにも掲載してありますのでご覧ください。

問合せ先 地域福祉課人権対策室 (☎083752228)

納期限 11月28日(月)

納付種別	納付対象
市県民税	3期
国民健康保険税	4期
後期高齢者医療保険料	4期
介護保険料	4期
住宅使用料	10月分

10月納付カレンダー

美祢市立秋吉台科学博物館 創立50周年記念式典開催



表紙の説明



9月19日、秋吉台にある、美祢市立秋吉台科学博物館で創立50周年記念式典が、関係者が多数出席するなか盛大に開催されました。式では、当館50年のあゆみの説明、当館の充実・発展にご尽力いただいた方々への感謝状の贈呈などがありました。その後、アトラクションとして昭和41年当時の秋吉台・秋芳洞が撮影されたビデオの放映や、記念講演として「秋吉台科学博物館の50年」と題して当館名誉館長の庫本正先生より講演がありました。

秋吉台科学博物館

『日本地質学会表彰』受賞

9月4日、秋吉台科学博物館の秋吉台に関する資料収集保存・外部研究者との調査研究、年間1万人を超える修学旅行・見学団体に對しての、講演・化石採集・見学会の支援・教育普及活動、昭和36年創刊「秋吉台科学博物館報告」の継続的な発行など、永年の活動に對し、このたび日本地質学会より、「日本地質学会表彰」を授与され秋吉台科学博物館開館50周年に花を添えま





わたしの学校



ぼくの学校

花いっぱいの学校をめざして

下郷小学校

毎年、子ども達が季節を感じることができるように、花壇整備に力を入れています。

今年は、3・4年生が中心になって土作り、苗植え、草取り等に取り組んでいます。水やりは1・2年生の仕事ですが、今年度は一年生の入学がありませんでしたので、2年生4名が頑張っています。登校後、8時20分までの朝の活動の時間にせっせと水やりをしています。

新しい学年に進級した頃、パンジーやノースポールが花盛りでした。毎年、母の日の前に、この花を利用して思い思いの花束を作り、お母さんにプレゼントします。花で笑顔もいっぱいになります。

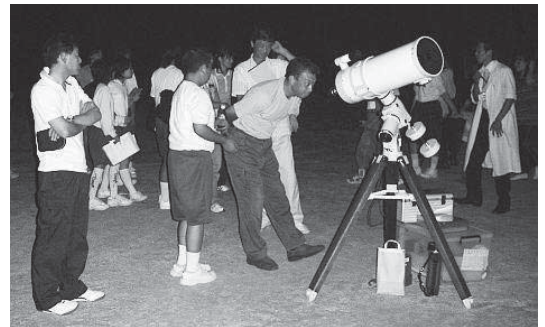


地域に開かれ、地域に支えられる学校づくり

大嶺中学校

コミュニティスクール推進事業の指定を受け、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりをめざしています。地域の方を外部講師として招き、専門的な知識・技能・経験を授業（国語・社会・数学・理科・特別支援）で活用させていただいています。各種行事（職業講話会・福祉施設訪問・三世代交流会・職場見学や体験等）でも地域の方の協力を得て実践しています。

写真は、「大嶺中地域開放講座 星座観望会」の様子です。3月に実施したところ好評であり、8月にも実施しました。約60名の方の参加があり大盛況でした。



鳳鳴ならではの教育活動

鳳鳴小学校

自然環境の良さや少人数の良さを生かし、保護者、地域住民とともに力を合わせ、「地域に密着した教育」「少人数を生かしたきめ細やかな教育」「異学年による活動を生かした教育」を実践しています。運動会を始めとする様々な学習・行事に多くの地区の方に参加していただくことで、鳳鳴地区全体で一体化した教育活動を行っています。二学期は学習発表会、鳳鳴市、ふれあい交流会などを行います。

自分の意見や考えを伝えようとするコミュニケーションの大切さを実感させるため、遠い北海道長万部の小学校との交流も始めました。



美祿市教育 Q&A

Q

質問

新型インフルエンザへの対応について、学校ではどのように取り組んでいますか？

A

質問にお答えします。

新型インフルエンザの学校における対応として、以下のような指導をしています。

- ① 毎日の健康観察で体調の良くない児童生徒の把握に努める。
- ② 手洗い・うがいの励行や咳エチケットを徹底する。
- ③ 重症化するリスクが高い疾患を有する児童生徒に留意する。
- ④ 症状が現れた場合の対処方法を保護者にお知らせする。

各学校では「新型インフルエンザ対応マニュアル」に従って、保護者や関係機関と連携し、新型インフルエンザの予防及び感染拡大防止の徹底に努めています。

このコーナーでは教育に関する疑問にお答えしていきます。